

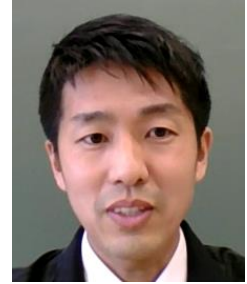
# 生徒の自主性を育む！

## 「LEAD for Students」で

## 生徒の発話を活性化！

2022年4月からLEAD for Studentsを使い始めた横浜市立西金沢義務教育学校。導入後、中学3年生の生徒の英検3級突破率が70%から90%に上昇したといいます。

LEAD for Students を授業や家庭学習に効果的にお使いの  
阿部 卓 先生にお話を伺いました！



### LEAD for Students をどのようにお使いですか？

生徒が自主的に取り組める課題を作ったり、音読練習を勧めたりしています。

プリントを配る必要がなくなったので基礎英語 LEAD 上で私が毎月数個の課題を作成し、配信した課題をやりたい生徒がやりたい時に開いて解く、という風に使っていました。LEAD for Students を導入することで、音声をオンラインで聞けるようになったのは大きかったですね。

家庭学習でもできるよ、という案内を出して、必要に応じてやるように伝えていました。自分で分からない単語があっても、他に例がないかを調べて、提出する生徒もいました。調べる子は週に2～3回ぐらい、自分で検索して使っていたのではないのでしょうか。

家庭学習だけでなく、ALT がいる授業で、ALT と会話する裏で、調べさせるなどもしていました。今は他のドリルや副教材は一切使っておらず、LEAD for Students だけを使っています。

### 生徒の反応はいかがでしたか？

先生用の基礎英語 LEAD がそのまま生徒も使える、といった教材なので、最初に紹介したときは、(会話感覚の調整やロールプレイ機能などの説明を受けて)「こんなものができるの!？」というような反応で、良い反応でした。私の学区は塾に通う子が多いので、結果的に、自宅よりは授業中に使う事が多くなりましたね。

### LEAD for Students の機能はいかがでしたか？

作った課題を生徒が解くと、○×のかわいいイラストで出るので、問題がある方がゲーム感覚で取り組んでくれるな、という印象です。うちは小中一貫校なので、選択式問題以外にも、英文に慣れていない子が画像を選択して回答できたり、記述式の回答ができると良いなと思っていました。

課題の作成画面は少し使いづらかったです。1問ごとに行ったり来たりしなければいけなかったので、「前の問題なんだっけ?」となってしまって。作った問題全体を俯瞰して見られるような形になるとより良いですね。

英語の授業全体を通して、「主体的に学ぶ態度」というのを強化したいので、どう学べばいいか、という部分はこちらから提示する必要があります。学校を越えて作成した教材データが共有できたり、1つ課題をこなしたら次の課題が出るような、ミッション式の出し方などができれば、もうワンランク上の使い方ができて、使う先生が増えると思います。

### LEAD for Students を導入した効果をどのように感じていますか？

大量に例文があるので、初見の文章を読んだり聞いたりすることは増えたと思います。

授業で扱った内容と似たシチュエーションを探したい時や、習った表現を全然別のシチュエーションで使わせたい時など、例文を0から考える必要が無いので、教材作りが捗ります。ドリルなどにありがちな、「この文章はいつ使うんだろう？」というような文章がないので、より実践的だと思います。

音源があると、生徒が楽しそうに真似して会話をするんです。出がけにお母さんが「傘持って行きなさい！」と言って男の子が「同じマンションだからいらないよ」って返すスキットがあるんですが

(スキットは[こちら](#)!)、教室のドアを使って生徒が演技を始めるんですよ (笑)

### 最後に、阿部先生に英語教育で心がけていることをうかがいました！

待つしかない、ということですね。

今日はこれをしゃべらせなきゃ！というスタンスで授業に臨まれる先生が多いかも知れませんが、たとえ日本語で生徒が返してきたしても、受け入れる。自分から言葉が出てくるまで待つ。会話の中身をきちんと受け止めてあげる。英語はコミュニケーションのためのツールなので、説明ではなく、対話することを第一に考えています。

阿部先生、ご協力ありがとうございました！